

パキスタン

パット・フィーダー水路拡張事業



パットフィーダー水路

[借款概要]

承諾額/実行額	1,551百万円 / 934百万円
借款契約調印	1987年9月
借款契約条件	金利2.75%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年1月

[事業概要]

バルチスタン州カチ平原における農業開発の第1フェーズとして185,500haの灌漑を行い、農産物の増産を通じて、農民の生活水準の向上を図るもの。

[評価結果]

本事業により、灌漑用水の通水可能量が引き上げられ、灌漑面積は計画通り事業実施前の1986年142,000haから完成後には185,500haへと増加した。作付面積は90年代後半に急速に拡大し、99年以降計画値を達成している。

農産物の単位当たり収穫量の推移を見ると、1986年から2000年の間に、米は2.4トン/haから4.2トン/ha、小麦は1.2トン/haから2.8トン/haへと増加し、この結果、米の生産高は、1986年の87千トンに対し、2000年には558千トンと約6.4倍の増加となっている。

本事業は、このような農業生産性の向上により、対象地域の農民の生活水準の向上に貢献したものと評価される。

施設の維持管理については、これまでのところ水路の状況は良好であるが、受益農民が支払う水利費の徴収率が低く、維持管理予算の安定確保に課題がある。今後、事業実施機関において、水利費徴収システムを確立・強化することが必要である。